

BladeSymphony

BladeSymphony BS2000 Virtage モデルアップ手順書

第6版 2010年3月

HITACHI

マニュアルをよく読み、保管してください。
操作を行う前に、安全上の指示をよく読み、十分理解してください。
このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

重要なお知らせ

本書の内容の一部、または全部を無断で転載、複写することは固くお断りします。
本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。
本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの
ことがありましたらお買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いかねますので、あらかじめ
ご了承ください。

登録商標・商標について

Microsoft, Windows, Windows Server は米国 Microsoft Corp.の米国およびその他の国におけ
る登録商標または商標です。

著作権について

このマニュアルの内容はすべて著作権に保護されています。このマニュアルの内容の一部
または全部を、無断で転載することは禁じられています。

Copyright© Hitachi, Ltd. 2009, 2010, All rights reserved.

目次

重要なお知らせ	2
登録商標・商標について	2
著作権について	2
1 お使いになる前に	4
1.1 事前に準備いただくこと	4
1.2 Virtage モデルアップサポートオプション契約.....	4
2 Virtage モデルアップ手順	5
2.1 HVM Utility CD 入手	5
2.2 HVM Utility CD 作成	5
2.3 HVM ライセンスキー入手.....	6
2.4 HVM ライセンスキーCD 作成	12
2.5 前提条件	12
2.6 HVM ライセンス設定.....	13

1

お使いになる前に

この章では、Virtage モデルアップをする前に知っておいていただきたい内容について説明します。また、Virtage のことを HVM(Hitachi Virtualization Manager)と表記することがあります。

1.1 事前に準備いただくこと

Virtage モデルアップをする前に、お客様に以下の周辺機器をご用意いただく必要があります。

- ・ DVD-ROM ドライブ
- ・ HVM Utility CD
- ・ CD-R

1.2 Virtage モデルアップサポートオプション契約

Virtage (Essential モデル)をご購入のお客様が Virtage (Enterprise モデル)に移行するためには、BS2000 Virtage モデルアップサポートオプションの契約が必要です。詳しくは弊社営業にお問い合わせください。

2

Virtage モデルアップ手順

この章では、Virtage モデルアップ手順について説明します。

2.1 HVM Utility CD 入手

HVM Utility CD に記載されているバージョンを確認してください。
ご使用の HVM ファームウェアに対応する HVM Utility CD をお持ちでない場合は、HVM Utility CD(ISO イメージファイル形式)を BladeSymphony のホームページ (※1) からダウンロードしてください。

HVM ファームウェア バージョン	HVM Utility CD バージョン		
	表記なし	2.0.X	2.2.1 以降
57-0X 以降	×	○	○ (※2)

- (※1) BladeSymphonyのホームページは以下になります。
<http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/>
- (※2) HVM ライセンスキーCD による HVM ライセンスキー自動入力を行う場合は、HVM Utility CD バージョン 2.2.1 以降を使用してください。

2.2 HVM Utility CD 作成

「2.1 HVM Utility CD 入手」でダウンロードした HVM Utility CD(ISO イメージファイル形式)を ISO イメージとして CD-R に書き込んでください。

項目	ファイル名
HVM Utility CD	HVM_Utility_CD_X.Y.Z.iso

X.Y.Z : HVM Utility CD バージョン

2.3 HVM ライセンスキー入手

HVM ライセンスキーの入手には、Virtage (Enterprise モデル)に移行したいサーバブレードのブレードシリアル番号(※1)を確認しておく必要があります。

- (※1) マネジメントモジュールの「DF コマンド」で確認します。
マネジメントモジュールのファームウェアバージョンにより表示内容が異なる場合があります。

```
SVP>DF [Enter]                ← DFを入力します。

<< DF - Show field replaceable unit information. >>

-- Detail field replaceable unit information menu --
  C. Server chassis.
  M. Management module.
  S. Server blade.
  I. I/O board module.
  SW. Switch module.
  PS. Power supply module.
  T. Show mass of modules.
  A. All module.
  Q. Quit.
(C,M,S,I,SW,PS,T,A,[Q]) : S [Enter]    ← Sを入力します。
Select server blade (0-7,A=All,[Q=Quit]) : 0 [Enter] ← サーバブレード番号を入力します。
-- Server blade --
Slot          : 0

-- Board information --
Manufacturer  : SUPERMICRO
Product Name  : X8DTE-HTC01
Serial Number : 91200021

-- Product information --
Manufacturer  : HITACHI
Product Name  : BladeSymphony E55
Part/Model Number : GVAE55A1-3NNN14X
Product Version : 0020G55100
Serial Number  : 4600B60 T901000001 ← ブレードシリアル番号を確認します。

-- 以下省略 --
```

ご契約者様専用ページから HVM ライセンスキーを入手する手順を以下に示します。

- (1) サポートサービスのホームページから、ご契約者様専用ページにログインします。
サポートサービスのホームページは以下になります。

<http://www.hitachi-middleware.com/>

ご契約者様専用ページにログインするためには、サポートサービス契約時に発行されるユーザ ID とパスワードが必要になります。

- (2) 「改良版が欲しい 製品に関する申請をしたい」の「各種申請」をクリックします。

キーワード検索 マニュアル検索 [検索]

問題解決したい
製品の使い方を知りたい

製品発行情報が知りたい
修正内容が知りたい

改良版が欲しい
製品に関する申請をしたい

各種申請

HOME
ご契約内容一覧
改良版請求
FAQ
お問い合わせ

ユーザ情報登録 / 変更
サービス利用状況
メールサービス申込み
パスワード変更
営業日カレンダー

統合ID設定
My Directory
表示内容フィルタリング

- (3) 「■BS2000 Virtage 有効化」をクリックします。

HITACHI Inspire the Next

日立サポート360

各種申請

- ソフトウェア環境ヘルスチェック実施申し込み
- プロブレムアナリシスノート(OS)申し込み
- プロブレムアナリシスノート(システム装置)申し込み
- HVMライセンスキー発行
- BS2000 Virtage 有効化
- Linux次年度に申し込み

お客様事情によりWebフォームからの申し込みができない場合は、以下の様子をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXにて日立ソリューションサポートセンターに送付ください。

日立サポート360 改良版申込書 [PDF形式, 173,039 バイト]
※Linuxを対象とするサポートサービス商品同様のソフトウェア(ツール)の場合、「改良版コード」として製品形名「バージョン」の組み合わせを記載してください。
※Oracleの場合はこちらをご利用ください。
日立サポート360 Oracle専用 改良版申込書 [PDF形式, 164,839 バイト]

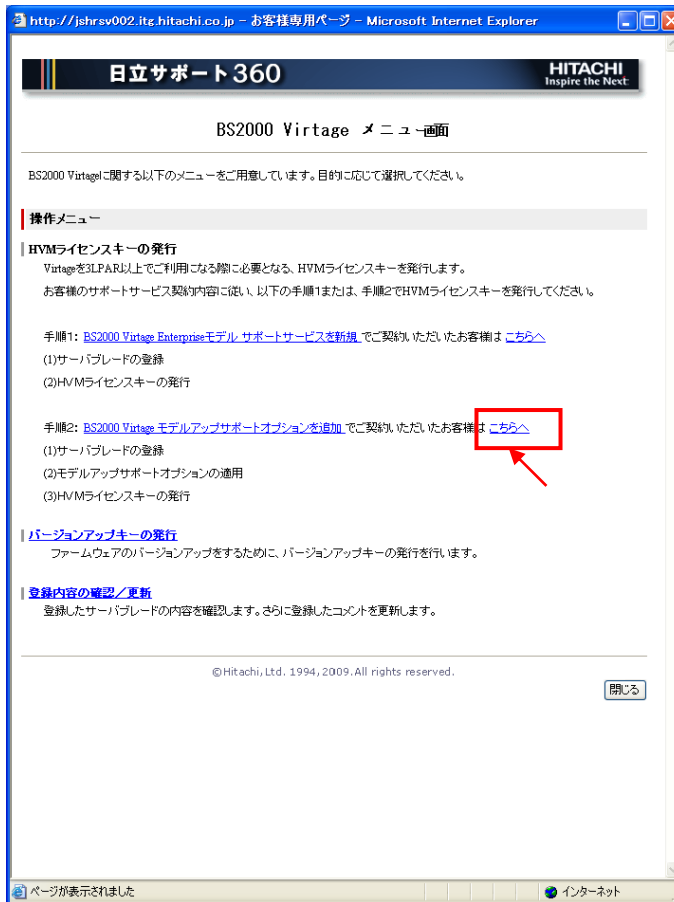
サポート情報登録票 [PDF形式, 142,254 バイト]
ソフトウェア環境ヘルスチェック実施申込書 [PDF形式, 151,153 バイト]
プロブレムアナリシスノート(OS)申込書 [PDF形式, 15,470 バイト]
プロブレムアナリシスノート(システム装置)申込書 [PDF形式, 16,017 バイト]

個人情報の取り扱い | 日立および他社の商品名物に関する記述

© Hitachi, Ltd. 1994, 2010. All rights reserved.

閉じる

(4) BS2000 Virtage メニュー画面で、以下の「こちらへ」をクリックします。



- (5) ブレードシリアル番号の入力、サポートサービス種別の選択を行い、「登録」ボタンを押します。ご契約のサーバブレードをすべて登録します。
 (すべて登録している場合は、本手順を行う必要はありません。)
 以下の「こちらへ」をクリックします。

日立サポート360 HITACHI Inspire the Next

サーバブレードの登録

HVMライセンスキーまたはバージョンアップキー発行のために、サーバブレードを登録します(*1)。
 「サービス対象ブレード一覧」に登録内容が表示されます。

*1 ブレードシリアル番号を事前に確認する必要があります。確認方法につきましては、BladeSymphony BS2000 Virageモデルアップ手順書を参照ください。

※は必須項目です。

サーバブレード登録フォーム

ブレードシリアル番号の入力 *
 半角英数字で入力
 7桁 5桁 5桁
 (例) 4800860 T9010 00001

サポートサービス種別の選択 *
 Enterprise サポートサービス (3LPAR以上利用向け)
 Essential サポートサービス (2LPAR利用向け)

備考
 40文字以内で入力
 (例) シヤーン割, スロット番号, APサーバ台数

登録

サポートサービス割当情報(*2)

サポートサービス種別	契約数	割当可能数	割当数
Enterprise	300	44	256
Essential	300	288	12
Enterprise (973797)	300	12	0

*2 各種サポートサービスの契約数、サーバブレードへの割当可能数、割当済数を表示します。

サービス対象ブレード一覧

サポートサービス割当状況	ブレードシリアル番号	備考
Essential	4800860 T901000001	
Essential	4800860 T901000002	
Essential	4800860 T901000003	
Essential	4800860 T901000004	
Essential	4800860 T901000005	
Essential	4800860 T901000006	
Essential	4800860 T901000007	
Essential	4800860 T901000008	
Essential	4800860 T901000009	
Essential	4800860 T901000010	

メニューへ戻る

・BS2000 Virage モデルアップサポートオプションを追加でご契約いただいたお客様は [こちらへ](#)

・引き続きHVMライセンスキーを発行 するお客様は [こちらへ](#)

・バージョンアップキーを発行 するお客様は [こちらへ](#)

© Hitachi, Ltd. 1994, 2009. All rights reserved.

ページが表示されました イントラネット

- (6) モデルアップするサーバレードを選択し、「適用」ボタンを押します。
以下の「こちらへ」をクリックします。

お客様専用ページ - Microsoft Internet Explorer

日立サポート 360 HITACHI
Inspire the Next

モデルアップサポートオプションの適用

モデルアップサポートオプションを追加でご契約いただいた場合は、Essentialサポートサービスに対し、Enterpriseサポートサービスを適用します。

「サービス対象ブレード一覧」より、対象となるサーバレードを選択(*1)し、「適用」ボタンを押してください。

サポートサービスのアップグレードが済みましたら、HVMライセンスキーを発行してください。

*1 前提となる「Essential」のみ選択可能です。

サポートサービス割当情報(*2)

サポートサービス種別	契約数	割当可能数	割当数
Enterprise	300	44	256
Essential	300	288	12
Enterprise (ゼロカット)	300	12	0

*2 各種サポートサービスの契約数、サーバレードへの割当可能数、割当済数を表示します。

サービス対象ブレード一覧

サポートサービス割当状況(*3)	対象 全て選択	ブレードシリアル 番号	備考
Essential	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B60 T901000001	
Essential	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B60 T901000002	
Essential	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B60 T901000003	
Essential	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B60 T901000004	
Essential	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B60 T901000005	
Essential	<input checked="" type="checkbox"/>	4600B60 T901000006	

*3 適用後はEssentialからEnterprise(モデルアップ)に変更されます。

適用

[メニューへ戻る](#)

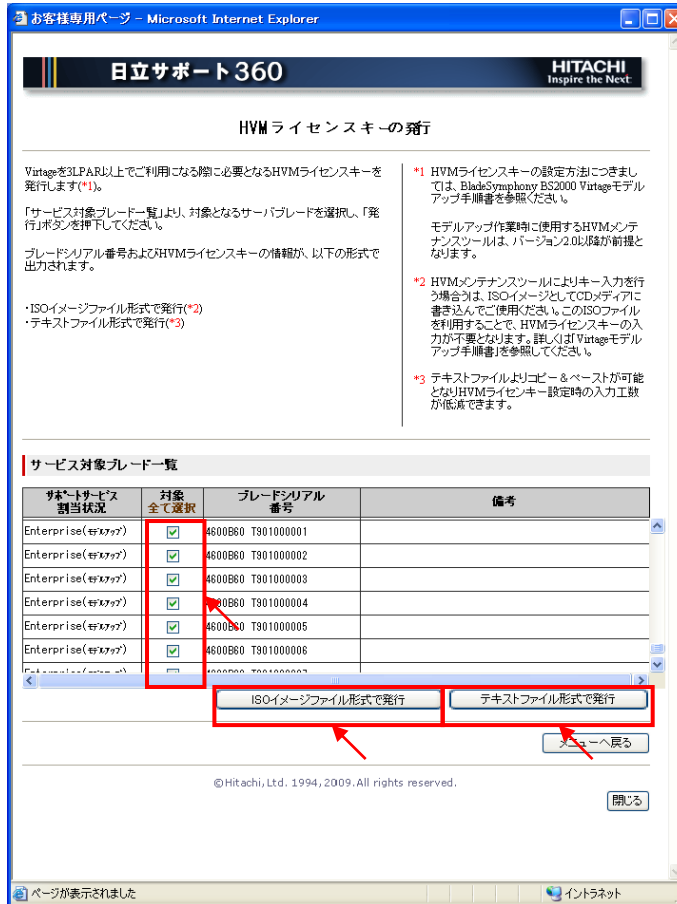
・対象となるサーバレードが未登録 のお客様は [こちらへ](#)

・引き続きHVMライセンスキーを発行 するお客様は [こちらへ](#)

© Hitachi, Ltd. 1994, 2009. All rights reserved. 閉じる

ページが表示されました イントラネット

- (7) HVM ライセンスキーを発行するサーバブレードを選択し、「ISO イメージファイル形式で発行」または「テキストファイル形式で発行」ボタンを押します。



...
補足

- ・HVM ライセンスキーCD による HVM ライセンスキー自動入力を行う場合は、「ISO イメージファイル形式で発行」を選択してください。ただし、HVM Utility CD バージョン 2.2.1 以降でなければ、HVM ライセンスキー自動入力は行えません。
- ・HVM ライセンスキーCD による HVM ライセンスキー自動入力を行わない場合は、「テキストファイル形式で発行」を選択してください。

2.4 HVM ライセンスキーCD 作成

「2.3 HVM ライセンスキー入手」で発行した HVM ライセンスキー (ISO イメージファイル形式) を ISO イメージとして CD-R に書き込んでください。

項目	ファイル名
HVM ライセンスキー	SSSSSSSSSSSHVMYYYYMMDD.iso

SSSSSSSSSSSS : サービス ID
YYYYMMDD : 年月日

2.5 前提条件

HVM ライセンス設定をする時の前提条件を以下に示します。

項目	備考
全 LPAR の停止	「BladeSymphony BS2000 ユーザーズガイド」の「ゲスト OS のシャットダウン、LPAR の Deactivate 方法」を参照してください。
サーバブレードの停止	「BladeSymphony BS2000 ユーザーズガイド」の「HVM の終了」を参照してください。
HVM モードの設定	「BladeSymphony BS2000 ユーザーズガイド」の「HVM モードの設定」を参照してください。
EFI の設定	「BladeSymphony BS2000 ユーザーズガイド」の「EFI の設定」を参照してください。

2.6 HVM ライセンス設定

HVMメンテナンスツールのバージョンにより表示内容が異なる場合があります。

- (1) サーバブレード前面のUSBポートにDVD-ROMドライブを接続し、DVD-ROMドライブにHVM Utility CDを入れます。

ご使用のHVMファームウェアに対応するHVM Utility CDを使用しているか確認してください。詳細については、「2.1 HVM Utility CD入手」および「2.2 HVM Utility CD作成」を参照してください。



リモートコンソールのリモートDVD機能は使用できません。必ずサーバブレード前面のUSBポートにDVD-ROMドライブを接続してください。

- (2) サーバブレードの電源を投入します。
HVM 起動時に HVM Utility CD を入れた DVD-ROM ドライブがサーバブレードに接続されている場合は、自動的に HVM メンテナンスツールを起動します。

- (3) HVM メンテナンスツールが起動します。
「3. HVM Model Upgrade」を選択します。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
  0     VV-RR(TT-KK)  Active
  1     VV-RR(TT-KK)  Alternate
--- HVM License Information ---
HVM License      [Essential]

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : 3 [Enter]
```

(4) HVM ライセンスキー入力が求められます。

HVMライセンスキーCDを使用する場合 (HVM Utility CDバージョン 2.2.1 以降)

① 何も入力せずに、[Enter]キーを押します。

```
<< HVM Model Upgrade >>  
Enter HVM Enable License Key : [Enter]
```

② DVD-ROM ドライブの CD を「2.4 HVM ライセンスキーCD 作成」で作成した HVM ライセンスキーCD に入れ替えて、[Enter]キーを押します。

```
Exchange for CD with Enable License Key.  
Ready?[y] : [Enter]
```

③ DVD-ROM ドライブの CD を HVM Utility CD に入れ替えて、[Enter]キーを押します。

```
Exchange for CD with HVM MaintenanceTool.  
Ready?[y] : [Enter]
```

HVMライセンスキーCDを使用しない場合

① 「2.3 HVMライセンスキー入手」で入手したHVMライセンスキーを直接入力します。
スペースを入れずに連続入力してください。

```
<< HVM Model Upgrade >>  
Enter HVM Enable License Key : XXXXXXXXX [Enter]
```

(5) <Before>に変更前の HVM ライセンスの状態、<After>に変更後の HVM ライセンスの状態を表示します。

```
<Before>  
HVM License [Essential]  
  
<After>  
HVM License [Enterprise]
```

(6) 「Confirm? (Y/[N])」で「Y」を入力します。
「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
Confirm? (Y/[N]) : Y [Enter]
```

(7) 変更完了のメッセージが表示されます。[Enter]キーを押します。

```
[0000] HVM Model Upgrade is successfully finished.
*** HIT ENTER KEY ***
```

エラーメッセージが出力された場合は、以下の完了コードを参照し対処願います。

完了コード	説明	対処方法
0001	HVM ライセンスキーを認識できません。	HVM ライセンスキーを入手、HVM ライセンスキーCD を作成し直して、HVM メンテナンスツールを再実行してください。何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。
0002	HVM ライセンスキーが間違っている可能性があります。	HVM ライセンスキーを入手し直して、HVM メンテナンスツールを再実行してください。何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。
FFFF	HVM ライセンス設定に失敗しました。	サポートサービスにお問い合わせください。

(8) 変更後の HVM ライセンスの状態が表示されますので、Enterprise に変更されていることを確認します。

「Q. Quit and Reboot」を選択し、HVM メンテナンスツールを終了させます。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
  0      VV-RR(TT-KK)  Active
  1      VV-RR(TT-KK)  Alternate
--- HVM License Information ---
HVM License      [Enterprise] ← Enterpriseに変更されていることを確認する。

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : Q [Enter]
```

(9) DVD-ROM ドライブから HVM Utility CD を取り出し、サーバブレード前面の USB ポートから DVD-ROM ドライブを取り外します。

「Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N])」で「Y」を入力し、サーバブレードをリブートします。「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
<< Quit and Reboot >>
Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N]) : Y [Enter]
```

BladeSymphony BS2000
Virtage モデルアップ手順書

第 6 版 2010 年 3 月

無断転載を禁止します。

株式会社 日立製作所
エンタープライズサーバ事業部

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

<http://www.hitachi.co.jp/>